

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和6年2月2日

事業所名 おひさまSun

保護者等数(児童数) 29 回収数 29 割合 100%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	28	1			<ul style="list-style-type: none"> ・今のクラスは人数が少ない為問題ないと考えている。 ・めろんGになり人数が増えて人数によってはもう少し広いといいなと思うことがある。 ・人数に対して部屋が広い為確保されている。 ・確保されていると思う。 ・適切な施設であると思う。 ・その日によって参加人数が多いと感じる時がある。 ・十分確保されている。 ・部屋が広く、走り回れるスペースがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見ありがとうございます。活動室の広さは、最低基準以上の広さを確保しています。人数や活動内容に応じて、工夫をしながら環境設定をこれからも欠かさず行っていきたいと思ひます。
	2 職員の配置数や専門性は適切である	27	2			<ul style="list-style-type: none"> ・時折、子どもに対して職員数が少ないと思うことがある。(特に今年度) ・たまに子どもの目線や行動に気付いてほしいと感じることがあるが、大体は十分な人数と思う。 ・子どもの人数が多く感じる日は少し大変そうに感じる。 ・適切だと感じる。 ・子どもの数に対して十分な数の先生がついて下さっている。 ・たまに、もう1人いれればと思う時もある。 ・人数により入る職員数も考えて下さっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・配置基準は子ども4名に対して大人1名となっていますが、必要に応じて、最低基準以上の職員配置ができるようにしています。 ・職員間で活動前には打ち合わせ、活動後には振り返りを行い、個別の情報を通理解しています。子ども達の発信に気付き、個別対応に努めたり職員の立ち位置にも配慮したりしていきたいと思ひます。また、何かお気づきの点がありましたら、いつでもお伝えください。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	27				<ul style="list-style-type: none"> ・余計な物がなく、視覚的にも集中しやすい空間だと思う。 ・療育という視点からのアプローチ等適していると思う。 ・適切だと思う。 ・視覚的で分かりやすくなっていると思う。花丸を付けたり、子どもたちも楽しんでやっている。 ・注意が向かないように貼り物等少なめにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見ありがとうございます。 ・子どもの状態に合わせて活動内容や環境設定を工夫していきたいと思ひます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	28	1			<ul style="list-style-type: none"> ・マジックテープが付いているマットやホッピングマットの髪の毛が気になる。 ・いつも清潔にしてある。トイレがもう一つあればと思う。 ・それぞれの人数が多くなると、ハラハラする場面があるが、お互いが確認し合い上手く活動していると思う。 ・活動中に棘を刺すことがあるので、木のささくれがある時は、メンテナンスしてもらえるとありがたい。 ・とてもきれいに清掃されている。 ・短い時間の中で先生方が清潔を保ちながら活動されている。 ・換気や消毒がされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的にマット等の清掃を行っています。またお気づきの点等ありましたら、お知らせください。 ・木のささくれ等がないか安全点検する時間を設け、メンテナンスを行うようにしていますが、今後も気を付けていきます。 ・子どもの動きを見ながら安全に心地よく過ごせる環境になるように今後とも努めていきます。ご意見ありがとうございます。
	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	27				<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達が活動に集中できるよう、展示物などを配慮されている。 ・子どもの課題に合わせて作成されていると思う。 ・保護者の話を細かく聞き取り、精査され、ニーズや課題から計画が作成されている。 ・子どもに合わせて作成されている。 ・特性の型にのみ当てはめず、性格や背景も考慮し、保護者にも発達の見通しを示した上で計画だとより安心できる内容のものになると思う。 ・いつも、しっかり作成して下さっている。 ・作成されている。 ・課題が分かりやすい計画書になっていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の保護者とのお話の中からニーズや課題を聞いた上で計画を作成しています。説明にご不明な点がありましたら、その場でも後日でも構いませんので、お話しいただければと思ひます。保護者の方と一緒に子ども達の成長に合わせた支援ができるよう、日頃の会話等で再度心掛けていきます。ご意見ありがとうございます。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な 支援の 提供	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	29				<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な支援内容になっていると思う。 ・評価表も分かりやすい表現や簡便なものであると有難い。 ・お話しした内容がきちんとまとめられていて助かる。 ・具体的な支援内容を設定して頂いている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画書は、児童発達支援ガイドラインに沿って作成しています。面談の際に、保護者にも分かりやすいように説明をより丁寧に行きたいと思います。また、ガイドラインは、分離室や更衣室にも置いてありますので、いつでもご覧下さい。ご意見ありがとうございます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	28	1			<ul style="list-style-type: none"> ・支援計画に沿った支援をしてもらっている。 ・1つ1つ丁寧に支援が行われている。 ・たくさんの経験をさせて頂いている。 ・支援して頂いている。 	
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	28			1	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ遊具を使う活動でも変化を出すように工夫されていると思う。 ・週1回通う等曜日を固定しても、内容が被らないよう上手く組んで下さっている。 ・同じ活動でも内容を少し変えたり、レベルが上がっていく感じが分かりやすい。 ・同じ活動のようでも違った内容のアプローチがあり、固定化されないように工夫されている。 ・活動内容が成長に合わせて少しずつステップアップしたり、提示のやり方を工夫されていたりしていると思う。 ・工夫して頂いているので、子どもが楽しんで活動している。 ・同じ活動内容でもその日によって目標(目的)を変えて行っている。 ・色々な活動が組まれている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・月の活動計画(おたより)の中で、感覚遊び、運動遊び、製作遊び、お散歩等感覚統合を主に取り入れ、内容が固定化されないようにしています。同じ活動でも発達段階に応じて内容を変えたり、前回の活動を踏まえて計画を立てたりしています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の子どもと活動する機会がある	19	6		4	<ul style="list-style-type: none"> ・一時保育を利用すると交流があるが、おひさまSunではないように思う。 ・幼保連絡会で保育園の先生にもSunを知ってもらえる為、良いと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所として交流の機会は設けていませんが、登録の9割以上のお子さんが幼稚園・保育園・認定こども園に併行通園している状況です。 ・幼保連絡会では、子どもの情報共有はもちろんのこと、おひさまSunの施設案内や事業所の紹介等も行い併行通園先の先生方にも知って頂けるようにしています。
	10 幼稚園・保育園・認定こども園とおひさまSunの連携がとれている	25	1	1	2	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ保育園の利用児が少ないこと、保育園の就業時間の関係でやりとりがなかなかできていないと認識しているが、やむを得ないと思うのでおひさまSun側への不満はない。 ・保育所等訪問支援を頼んで良かった。 ・保育所等訪問支援を始めてから園での様子を共有でき、双方との相談がしやすくなった。 ・保育所等訪問支援や園と連絡を取り合い子どもの情報・意見交換をして下さる。 ・未就園の為、分からない。 ・連携が取れていて、情報も共有させて頂けるので、大変有り難い。 ・とてもよく連携が取れていると思う。 ・幼保連絡会等で園の様子を詳しく聞いて教えて下さる。 ・保育所等訪問支援が始まり、園の様子を詳しく知ることもでき、とても参考になるし嬉しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回幼保連絡会を計画しています。保護者から聞いて欲しいこと等含め、話をしたことや情報交換を行った内容については保護者にお伝えできるようにしています。今後もより良い連携が図れるようにしたいと思います。また当日に参加難しい園に関しては後日電話などでも情報交換ができるようにより連携が図れるようにしたいと思います。
	11 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	29				<ul style="list-style-type: none"> ・詳しく説明して頂いた。 ・説明して頂いた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・負担金等につきましては、領収書をお渡ししています。また、ご不明な点がありましたらお知らせください。
	12 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	29				<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧に説明してもらっている。 ・詳しく説明して頂いた。 	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な 支援の 提供	13 保護者に対して家族支援プログラム (ペアレント・トレーニング等)が行わ れている	24	3	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・活動後に振り返りとは別にお話しをして下 さる。 ・家族通園だからこそできるペアレントトレ ーニングだと思う。 ・色々なタイミングで対応して頂いている。 ・家での出来事に対しての声掛けや行動を 聞いて教えてもらえるので有り難い。 ・ペアレントトレーニングの意味を毎回調べ てしまう。なかなか生活に定着しない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・家族通園を通して客観的にマ ジックミラーから子どもの様子 を見ていただき、話をしながら共通 理解ができるようにしています。 また、懇談会や療育相談の実 施、子どもに合わせながら保護 者と一緒に活動するグループ等 も設定している為、一緒に考え 、実践できるようにしていることが 当事業所のペアレントトレーニ ングと考えています。 ・今後とも、保護者に家での様子 や困り感等も聞き、実践がしや すいことを一緒に考えていけれ ばと思いますので、様子等をお 伝えください。
	14 日頃から子どもの状況を保護者と伝え 合い、子どもの健康や発達の状況、課 題について共通理解ができている	29				<ul style="list-style-type: none"> ・最近の家や園での様子を伝えながら共通 理解できていると思う。 ・共通理解出来ていると思う。 ・日々、色々なお話をさせて頂いている。 ・日頃から情報共有させて頂いている。 ・最近の様子や困っていることはないかよく 聞いて下さる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談等いつでも話ができるよう に心掛けています。相談を持ち 帰らせていただいた後もお返し できるようにしています。今後も 情報共有していきたいと思いま す。
	15 定期的に、保護者に対して面談や、育 児に関する助言等の支援が行われて いる	29				<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に支援して頂いている。 ・定期的に話をさせて頂いている。 ・いつもお忙しい中、お時間頂き有難い。 ・保護者との対話を大切に下さっている。 ・個別相談で困りごとを相談し、助言を頂け ることで解決することがある。 ・よく声を掛けてもらい、相談しやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日頃からお話ができるように心 掛けています。また、複数の職 員が入ることで一人ひとり話が できるように心掛けています。 ・いつでもお気軽にお話しだけ ればと思います。
	16 父母の会の活動の支援や、保護者会 等の開催等により保護者同士の連携 が支援されている	26		2		<ul style="list-style-type: none"> ・保護者会が開催されているものの保護者 同士の連携には繋がっていないと思う。 ・保護者の方から、教わることもたくさんあり 勉強になる。 ・懇談会等が定期的により、保護者の方々 と話す機会がありとても勉強になる。 ・基本、保護者同伴の為、他の保護者と情 報共有する場が増えて有難い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者分離の時間や相談会を 通して保護者同士のコミュニ ケーションが図れるように心掛け ています。 ・懇談会の内容等もより吟味し、 保護者の交流の場となるように 努めていきたいと思えます。
	17 子どもや保護者からの相談や申入れ について、対応の体制が整備されて いるとともに、子どもや保護者に周知・説 明され、相談や申入れをした際に迅速 かつ適切に対応されている	28		1		<ul style="list-style-type: none"> ・相談等に対して迅速に対応してもらって いる。 ・適切に感じる。 ・他の質問事項(項目18)と類似した質問事 項である為、具体的な例などがあると回答 しやすい。 ・対応して頂いている。 相談をさせてもらっていた時には、丁寧に対 応して頂いている。 ・言語聴覚士、作業療法士、公認心理師と 話せる機会がとて少なくなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見ありがとうございます。 相談に迅速かつ丁寧に対応で きるようにしていきたいと思いま す。 ・来年度以降で児童発達支援評 価表もより具体的な表現をし、保 護者の方にお答え頂きやすいよ うにしていきたいと思えます。 ・必要に応じて、専門療法士とも 個別にお話することもできる為、 声を掛けていただければと思い ます。 ご意見ありがとうございました。
	18 子どもや保護者との意思の疎通や情 報伝達のための配慮がなされている	29				<ul style="list-style-type: none"> ・絵カード等、視覚的に分かりやすい方法を 用いてくれる。 ・配慮されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・打ち合わせや振り返り等を通し て、情報共有したり、保護者の方 と随時話をさせてもらった内容を 職員間で共有をしながら対応し ています。また、子ども達にも分 かりやすいよう、必要に応じて視 覚提示の工夫を行っています。
	19 定期的におたよりやホームページ等 で、活動概要や行事予定、連絡体制等 の情報や業務に関する自己評価の結 果を子どもや保護者に対して発信され ている	29				<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページにもおたよりが載っている 為、助かる。 ・ホームページを活用させて頂いている。 ・発信されている。 ・おたよりとホームページはよく確認させ てもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページにおたより等を月 に1回更新しています。また、分 からないことありましたら、お知ら せください。
	20 個人情報の取扱いに十分注意されて いる	29				<ul style="list-style-type: none"> ・徹底されていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時に説明させていただい ています。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
非常時等の 対応	21 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	28	1			<ul style="list-style-type: none"> 定期的な訓練されているので安心である。 マニュアルがあることは知っており、目を通している。訓練はまだ受けたことがない。 入口が施錠されていないので防犯についてももう少し説明があるとより良いと思う。 実施されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 防犯訓練の実施も検討していきます。 更衣室や分離室に消防計画細則を掲示しています。お目を通して頂ければと思います。 緊急時、防犯に関してもマニュアル等策定しております。掲示物を確認いただければと思います。また、入口の施錠は、お散歩等の活動で出入りがある為、現在実施しておりますが、今後吟味させて頂きたいと思っております。ご意見ありがとうございます。
	22 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	28	1			<ul style="list-style-type: none"> 必要な訓練されていて良いと思う。 最近はやや避難訓練の日に活動日があたらないが、定期的実施されていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> 月に1回避難訓練を実施しています。火事・地震・風水害等様々な災害を想定して計画するようにしています。 くすの子保育園と合同の総合避難訓練を年1回行っています。
満足度	23 子どもは通所を楽しみにしている	29				<ul style="list-style-type: none"> 小集団で様々な遊びができる為、楽しんでいる。 仲の良い友達もでき、とても楽しんでいる。 とても楽しみにしている。 楽しみにしている。本人にとってSunは第2の家で安心してお友達と遊べる場所である。 行き渋ることもあるが、楽しく遊べるところだと認識している。 「おひさま」という言葉を聞くだけで「早く行きたい」と子どもが言う。毎回行くのを楽しみにしている。 いつも活動内容を確認しており、帰りはいつも楽しかったとテンションが上がる。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見ありがとうございます。
	24 事業所の支援に満足している	29				<ul style="list-style-type: none"> いつも丁寧に対応して頂き有難い。もう少し相談しやすい環境だともっと良いと思う。 とても満足している。おひさまに通所するようになってから親も子も成長できた。 今のこどもと私があるのはSunの先生方のご支援があるからこそだと思う。 色々ご配慮、御尽力頂き有難い。 とても満足している。 昼食のおかずの品数がもう少し多ければいいと思う。 普段の活動に加え、相談会や懇談会等あり満足している。 いつもご支援いただき有難い。本人もとても楽しく通っており、おひさまSunが大好きなようだ。 	<ul style="list-style-type: none"> ご意見ありがとうございました。今後もより保護者と子ども達にとって安心できる場所であるように努力してまいります。何かありましたらお知らせください。 給食に関しては、栄養士が摂取カロリーや栄養バランスを考えた作成しています。偏食等で食べられる物に偏りがあるお子さんもいる為、今後もその都度保護者と話をしながら考えていければと思います。また、何かありましたらお知らせください。ご意見ありがとうございました。

〇この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

【児童発達支援】

公表:令和6年2月2日

事業所名:おひさまSun

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		人数が多い行事等の際は、活動内容を考えながら安全に過ごせるように設定しています。	
	2 職員の配置数は適切であるか	○		4:1の配置基準の中、子どもに合わせて1名~2名追加で配置しています。また、定期的に専門職の先生に来て頂いています。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		発達段階や障害の特性に応じて、改善する機会を設けています。余計な刺激を無くし、視覚的に分かりやすい環境を設定しています。また、心のバリアフリーも大切にしています。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		・掃除を活動毎に行い活動が始まるまでに環境設定できるようにしています。 ・定期的に玩具の消毒や清掃、草刈りを行っています。週末には空気清浄機の掃除や夏と冬に(年2回)大掃除を行っています。	・床のはがれや壁のささくれについては、職員で確認を行い、必要に応じて補修や修繕を行います。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		日々の振り返りや月1回の会議を通して見直しを行っています。	
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		今後も、年1回継続してアンケートを行い、業務改善に繋がります。	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		ホームページの掲載と合わせて、懇談会にて説明しています。懇談会の参加が欠席の方には、後日振り返り等でお話していつでも閲覧できるように施設内に掲示しています。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	外部に評価をお願いしていませんが、第三者委員会にて評価を聞く機会を設けています。	
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		常に外部や内部の研修に参加できるようにしています。専門職の先生からの助言も取り入れながら学ぶ機会を設けています。	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		連絡表や個別支援計画書、日々の振り返り等を通してニーズに基づく計画作成を行っています。必要に応じて感覚プロフィール等を実施して評価しています。	
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		外部で行われたアセスメントツール等結果も情報共有して支援の参考にしています。必要に応じて感覚プロフィール等を実施して評価しています。	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		児童発達支援管理責任者を中心に検討し作成しています。	
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		個別支援計画を全職員が確認を行い、共通認識の元、支援ができるようにしています。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		素案を元に参加スタッフ全員で行っています。また、専門職の先生方にも相談し活動を考えています。	
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		月の計画で季節の常時等も取り入れながら、活動内容が固定化しないようにしています。また、月齢や子どもの様子に合わせて活動を工夫しています。	

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		活動計画の中で個別対応で設定したり、状況に合わせてたりしながら計画を作成しています。	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		ケースカンファレンスを行い、共通理解の元対応できるようにしています。	
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		活動終了後に保護者との振り返りを行い、その後スタッフ間でも振り返りを行っています。	
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		個人記録、全体記録を取り、次に繋げられるようにしています。	
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		日々の話や連絡会等の内容等も記載し、反映しています。	
	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童発達支援管理責任者を中心に担当者も参加するようにしています。	
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		関係機関との会議や定期的な情報交換を通して、連携が図れる体制を作っています。	
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	/			現在は対象児がいません。
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	/			現在は対象児がいません。
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		幼保連絡会、幼保小連絡会を行い、連携を図っています。必要に応じて電話でも連携を図っています。	
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		就学先が決定した後、移行支援シートを用いて連絡会を行い、連携を図っています。	
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		外部研修や公開療育等を通して連携を図り、他事業所との勉強会を年2回行っています。	
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		同法人の保育園の園庭を利用した活動や行事を行っています。また、登録児の9割近くが幼稚園、認定こども園、保育園に就園しています。	
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		法人関係者が子ども・子育て会議の委員、管理者が子ども部会の委員になっています。	
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		基本家族通園を行っており、活動終了後保護者と振り返りを行っています。	
	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		家族通園を通して、年3回の懇談会、療育相談の実施、振り返りや随時相談、保護者一緒に活動をする機会を設け、話をしていくことが当事業所のペアレント・トレーニングと考えています。また、年8回OT・STとのミニ勉強会を取り入れるようにした。	
32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に書類に基づいて説明を行っています。		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		保護者と話をしながら反映し、同意を得ています。また、ニーズが変更する場合は記録に残し、話ができるように心掛けています。	
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		日々の振り返りや個別支援計画を通して、話す機会を設けています。希望がありましたら、随時面談を行っています。	
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			父母の会は設立していませんが、分離の活動や懇談会を通して、保護者同士のコミュニケーションが図れるように心掛けています。
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		随時相談等、対応できるようにしています。	
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		ホームページ等でお知らせしています。25日までにはアップできるように心掛けています。	
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		契約の際に説明し、確認をしています。また、ホームページに写真をアップする際は随時確認するようにしています。	
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		家族通園の為、保護者と一緒に考えたり、関わり方等の話をしたりしながら意思の疎通や情報伝達をしています。	
40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○		今年度は感染症対策の為、行事の際等に、地域の方の協力を得ることは難しかったです。今後も地域との交流を持ち協力等を得ながら関係性を築いていきたいです。	
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		掲示等を通して周知しています。年に1回総合避難訓練を行っています。	
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		事業所としては、毎月避難訓練を行っています。	
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○		契約時に連絡表に記載してもらい、確認をしています。また、必要に応じて生活管理表を医師より記載してもらい提出してもらっています。	
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		医師の指示書の元、除去食の提供をしています。	
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		外傷記録簿や個人日誌に記載し、朝礼で伝達を行うことで再発防止に努めています。	
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		虐待防止に関する研修会への参加等、必要に応じて関係機関と連携を図っています。	
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			基本、身体拘束は行っていません。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。